

コモンズ30+しずぎんファンド

追加型投信 / 内外 / 株式



基準価額の推移

2014年12月29日 ~ 2021年12月30日



※「分配金込基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。※基準価額の計算において、運用管理費用（信託報酬）は控除しています。※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.265%（消費税込）です。



運用実績

2014年12月29日 ~ 2021年12月30日

基準価額

17,394 円

(前月末比)

+662 円 (3.96%)

純資産総額

10.4 億円

(前月末比)

+0.4 億円 (4.17%)

騰落率(分配金込)

| 期間 | 騰落率 |
|-----|--------|
| 1ヵ月 | 3.96% |
| 3ヵ月 | △0.98% |
| 6ヵ月 | 2.81% |
| 1年 | 16.46% |
| 3年 | 54.19% |
| 5年 | 58.21% |
| 10年 | - |
| 設定来 | 73.94% |

分配金 (1万口当たり、税引前)

| 決算期 | 分配金 |
|----------|-----|
| 2017年12月 | 0円 |
| 2018年12月 | 0円 |
| 2019年12月 | 0円 |
| 2020年12月 | 0円 |
| 2021年12月 | 0円 |
| 設定来合計 | 0円 |

※「基準価額」およびその「前月末比」は分配後です。※「騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。税引前分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。※分配実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。



ポートフォリオの構成比

| 種別 | 比率 |
|---------------|------|
| コモンス30ファンドマザー | 92.2 |
| 静岡銀行株式 | 7.2 |
| 現金等・その他 | 0.7 |
| 構成銘柄数 | 32社 |



ポートフォリオの状況

業種別比率

| | |
|--------|-------|
| 機械 | 21.0% |
| 化学 | 15.5% |
| 電気機器 | 14.2% |
| サービス業 | 9.9% |
| 卸売業 | 6.5% |
| 輸送用機器 | 6.5% |
| 情報・通信業 | 4.2% |
| 食料品 | 3.8% |
| 陸運業 | 3.6% |
| 金属製品 | 3.5% |
| 小売業 | 3.2% |
| 医薬品 | 2.7% |
| 繊維製品 | 1.4% |
| 建設業 | 1.4% |
| その他 | 2.6% |

未来コンセプト別比率

| | |
|-----------|-------|
| 生活ソリューション | 16.0% |
| ウェルネス | 14.5% |
| 精密テクノロジー | 14.5% |
| 新素材 | 11.8% |
| 快適空間 | 10.5% |
| 資源・エネルギー | 7.9% |
| 地球開発 | 6.6% |
| 未来移動体 | 6.5% |
| ライフサイクル | 5.6% |
| 社会インフラ | 3.4% |
| その他 | 2.6% |

組入上位10銘柄

| 銘柄 | 未来コンセプト | 銘柄概要 | 組入比率 |
|------------|-----------|---|------|
| 1 KADOKAWA | 生活ソリューション | IP創出力とIT技術力に支えられ、変化を恐れず挑戦し続ける | 4.2% |
| 2 東京エレクトロン | 精密テクノロジー | 創業時のエネルギーが、脈々と続く「革新」を続ける会社 | 4.1% |
| 3 信越化学工業 | 新素材 | 戦略的なポジショニングに優れ、素材メーカー随一の収益性 | 3.8% |
| 4 味の素 | ウェルネス | 「食・健康・いのち」の“UMAMI”で世界の食品トップ10を狙う | 3.8% |
| 5 SMC | 精密テクノロジー | 工場の自動化に不可欠な空気圧機器で世界シェアトップ | 3.8% |
| 6 シスメックス | ウェルネス | 起源は音響機器、今は血球計数分野で世界No.1、成長するグローバルニッチのリーダー | 3.7% |
| 7 ダイキン工業 | 快適空間 | 世界一快適な空気をつくる | 3.7% |
| 8 ディスコ | 精密テクノロジー | kiru、kezuru、migaku、世界を代表する精密加工装置メーカー | 3.7% |
| 9 ヤマトHD | 生活ソリューション | 「クロネコヤマトの宅急便」で親しまれる宅配便業界のトップ | 3.6% |
| 10 クボタ | 地球開発 | 日本で培った競争力で、アジアの食糧問題に寄与 | 3.5% |

※「ポートフォリオ別構成比」「未来コンセプト別比率」「組入上位10銘柄」に関しては、マザーファンドについての記載になります。

※各比率はマザーファンドの純資産総額を100%として計算しております。四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

※その他とは現金等を指します。

©「未来コンセプト」とは、当ファンドが行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」



運用状況

◎運用レビュー

12月のファンドの月間リターンは+3.96%の上昇となりました。

◎運用責任者メッセージ

12月の内外株式市場は、オミクロン株への過度な警戒感が後退する一方で、欧米での金融政策の正常化を織り込む展開となりました。こうした中でも米国ではNYダウ、S&P500が史上最高値を更新し年間通じて強さが目立ちました。国内株式市場もオミクロン株や欧米の金融正常化を警戒しながら、米国株式市場の好調さや半導体関連株の上昇を好感し、日経平均株価は年末の終値ベースで1989年以来の高値となりました。

当マザーファンドは、月間では+4.23%の上昇、投資先31銘柄中22銘柄が値上がり、9銘柄が値下がりとなりました。同期間のTOPIX（東証株価指数；配当込）は+3.45%の上昇、日経平均株価も+3.49%の上昇となりました。

当ファンドの株式の組入比率は、97.4%と前月比▲1.9%の低下となりました。オミクロン株の感染拡大傾向や欧米の金融正常化に対する市場の反応などを警戒し、少し現金比率を高めました。個別銘柄の月間騰落率ではデンソー+14.38%、ダイキン工業+12.70%、日東電工+12.53%が上位3銘柄となりパフォーマンスをけん引しました。当月、上場来高値を更新した銘柄もデンソー、シスメックス、東京エレクトロン（銘柄コード順）の3銘柄ありました。

さて、株式市場は引き続き、オミクロン株の感染状況とその対応、米国の金融正常化に対する市場の反応を見極める展開になると思われそうですが、欧米株式市場の好調さに出遅れている日本株は見直されてもよい一年になると考えています。

もちろん、全体的な押し上げというよりも脱炭素への対応、強い競争力、コロナ後の新しい社会への対応、ESGへの取り組みなどに強みを発揮する企業がリードすると思います。

当ファンドの投資先は、こうした局面でも強さを発揮してくれるでしょう。引き続き、当ファンドにご期待ください。

最高運用責任者 伊井 哲朗

投資委員会メンバー

○伊井哲朗、渋澤健、上野武昭、末山仁、原嶋亮介/○は最高運用責任者

組入比率と組入銘柄については、マザーファンドについての記載となります。



新規組入投資先

なし



今月のピック！

■ (6586) マキタ

マキタは2021年の年間で株価が5.55%下落しました。TOPIXが12%超上昇するなかでの下落ですが、短期的な動きと考えています。

同社の主力製品は電動工具で、最近では充電式園芸用機器も高い成長力とともに収益の柱となってきました。

電動工具のユーザーは住宅・建築のプロ業者、充電式園芸用機器は一般家庭でも使われるケースがあります。このため、コロナ禍の巣ごもり需要で恩恵を受ける企業とみられ、グローバル経済が回復に向かうなかで、ネガティブ視されやすい面があります。

2021年3月期の営業利益は、住宅建築市場の活況や巣ごもり特需もあり大きく伸びましたが、2022年3月期も巣ごもり特需が一服しているなかで、営業利益のピーク更新基調が続く見込みです。

同社の電動工具は、環境にやさしく使い勝手のよいリチウムイオンバッテリー製品など製品力の強みに加え、グローバルでの迅速な供給体制も強みとなっています。

シニア・アナリスト 上野 武昭

■ (8113) ユニ・チャーム

ユニ・チャームが先ごろ発表した2021年12月期第3四半期決算では、第3四半期までの累計会計期間の前年同期比で売上高が7.0%増、コア営業利益が9.3%増でした。マスクやウェットティッシュの特需的な売上があった前年のハードルが高くなっていることを加味すると、堅調な業績が持続していると評価できます。原油価格上昇などに起因する原材料価格高騰のマイナス影響は大きいものの、シェア拡大をともなう売上高成長、高付加価値な差別化商品の販売好調、コスト効率化プロジェクトの効果などによって、年間を通しては概ね吸収できる見通しを示しています。

この業績を支える大きな特徴としては、地域ごとに牽引する事業が異なっていることが挙げられます。日本ではマスクやペットケア、中国ではフェミニンケア、米国ではペットケア、東南アジアではヘルスケア（大人用おむつ）がそれぞれ力強く成長しており、**当社の幅広い事業ポートフォリオの強みが表れている**と感じます。

アナリスト 原嶋 亮介

■ (4523) エーザイ

米バイオジェン社と共同開発のアルツハイマー型認知症治療薬「アデュカヌマブ」について、12月に残念な報告が2件入ってきました。

1つ目は、12月17日に欧州において販売承認申請に対して否定的な見解が採択されたこと。2つ目は、日本国内においても12月22日に承認申請が、承認とならずに継続審議となったことです。

欧州については再審議請求を行う予定であること、日本国内については当局の要請に応じる形で追加データの提出（提出には数年を要する可能性あり）について当局と協議していくとのこと。

「アデュカヌマブ」は2021年6月7日にアメリカで、紆余曲折を経ながらも条件付きで承認されましたが、薬価が高価（12月20日に5.6万ドル（約650万円）から2.82万ドル（約330万円）へ約50%の引き下げ）であることや、薬効に懐疑的な医療関係者の存在により、普及に苦戦していることが伝えられています。

「アデュカヌマブ」は世界初の認知機能低下を抑制する治療薬で、患者やその家族などからの待望の声も小さくないだけに、今後の動向を注視していきたいと思えます。

また、エーザイでは、「アデュカヌマブ」の他にも、**アルツハイマー型認知症治療薬の開発が着々と進んでいて、2022年中には何らかの動きがあることが期待されていますので、そちらの方も注目して参ります。**

シニア・アナリスト 末山 仁



こどもトラスト

12月5日、NPO法人シングルマザーズシスターフッド (<https://www.singlemomssisterhood.org/>) 主催の寄付月間賛同企画、「親子で学ぶ！お金の教室」に講師として参加させていただきました。

NPO法人シングルマザーズシスターズフッドは、第4回コモンズSEEDCap応援先である特定非営利活動法人マドレボニータのファウンダーである吉岡マコさんがその代表を2020年に退かれた後に、シングルマザーのセルフケアとエンパワメントの支援を目的に設立された団体です。

これまで吉岡さんとは様々な活動で一緒させていただきましたが、この度、ひとり親のマネーリテラシーを高める活動の一環として私たちにお声がけいただき、今回の企画が実現しました。

前半に、親子講座「**meからweへのお金の使い方**」と題し、ソーシャル・エンゲージメント・リーダーの馬越がおかねの4つの使い方、特に寄付について考えるワークを行いました。

ぜひ、こちらのnoteをお読みください。

「親子で学ぶ！お金の教室」を開催しました！

<https://note.com/singlemoms/n/n7e9d4ad4e942>

そして、後半は親向けのマネーリテラシー講座です。

日本でもこどもの貧困がたびたび話題になっていますが、その多くは、ひとり親家庭、特にシングルマザー家庭のこどもたちに多いのが現状です。吉岡さんは今回の企画に対する想いをこう表現してくださいました。

「シングルマザーには、賢く資産形成している方もいらっしゃいますが、そのことを他言することは滅多にありません。一方で、資産形成という概念そのものをご存知ない方もいらして、貯金もなかなかできない、というステージの方もいらっしゃいます。使う、貯める、の他に、寄付、増やす、という概念を知っていた上で、自分にも資産形成の最初の一歩を踏み出せる！という実感を得てもらえたら良いなと思っています」

こうした前提は、実はシングルマザーに限らず、多くの日本人に共通した課題だと思っています。

講座では、投資とギャンブルの本質的な違いや、収入－支出＝貯蓄（資産形成）ではなく、収入－貯蓄（資産形成）＝支出という考え方などについてお話しさせていただきました。

前述のnoteでも参加者の声を紹介していたださっていますが、寄付や投資が、自分たち自身やこどもたちの未来を創る手段であり、その手段を上手に活用することが大事である、ということを実感していたださったようです。



マーケティング部 福本 美帆



ちょっといい話

【新年のご挨拶】

皆さん、新年あけましておめでとうございます。コモンズ投信 伊井です。

12月20日、皆さまのおかげを持ちまして、『コモンズ30+しずぎんファンド』の第7期の決算を迎えることが出来ました。改めて役職員一同、心から感謝申し上げます。

今年の年始は、静岡で日本平や三保の松原をめぐり綺麗な富士山を眺めることが出来ました。2022年が皆さまにとりまして、穏やかで素晴らしい一年となりますことを心から祈念しております。

さて、コロナ禍で2年が経過しようとしています。今年は「コロナ禍の終わりの始まりの年」と言われています。コロナ禍が収束に向かう中、すぐそこに新しい景色が待っているはずです。この2年間でオンライン診療やオンライン教育も加速し始めましたし、リモートワークなど働き方も大きく変わりつつあります。世界中で人や物の動きが減速したことで、空気や水が綺麗になり自然との共生が改めて認識されました。もちろん、一部はコロナ前に戻るところもあると思いますが、決して戻らないことも多いはずです。何よりもこの間の経験は世界中の人々の価値観をも変えつつあると思います。コロナ危機とも言われましたが、「**危機は、危険と機会が合わさった言葉**」とはキューバ危機の時にケネディ大統領が使われた名言です。コロナ禍が収束に向かう中で、経済も社会も大きな潮目の変化が起こっているわけですから、そこには大きな機会もあるはずです。

私たちコモンズ投信は、創業以来、皆さまと一緒に長期投資と寄付を続けてきました。この大きな潮目の変化をニュースやメディアを通じて知るだけでなく、長期投資を通じて企業の具体的な取り組みとして知る、寄付を通じて社会の課題を知り活動にも参加できる。その結果、大きな機会に対する解像度が上がって一歩が踏み出しやすくなり、豊かな人生につながっていくのではないのでしょうか。

私たちは「投資は未来を信じる力」とお伝えしています。今年も、長期投資と寄付への取り組みを通じて、皆さまと未来を信じる力を育んでいきたいと思っています。コロナ禍の先にある新しい景色、未来を信じる力を高めて一緒に楽しんでいけたら幸いです。どうぞ、よろしく願い申し上げます。

代表取締役社長兼最高運用責任者 伊井哲朗





販売会社一覧

| 販売会社名 | 登録番号 | 加入協会 | | | |
|-------------------------------------|--------------------------|---------|-------------------------|-------------------------|----------------------------|
| | | 日本証券業協会 | 一般社団法人 日本投資顧問業 協会 | 一般社団法人 金融先物取引業 協会 | 一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会 |
| 株式会社静岡銀行 | 登録金融機関 東海財務局長（登金）第5号 | ○ | | ○ | |
| マネックス証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 静銀ティーエム証券株式会社 | 金融商品取引業者 東海財務局長（金商）第10号 | ○ | | | |
| 株式会社新生銀行(委託金融商品取引業者マ ネックス証券株式会社) | 登録金融機関 関東財務局長（登金）第10号 | ○ | | ○ | |



投資リスク

基準価額の変動要因

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま（受益者）の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま（受益者）に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

お客さま（受益者）には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしくご申し上げます。

なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

基準価額の変動要因となる主なリスク

| | |
|-----------------|---|
| 株価変動リスク | 当ファンドは実質的に国内外の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。 |
| 流動性リスク | 有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行えない、または取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。 |
| 為替変動およびカントリーリスク | 外貨建資産を組入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失を生ずることがあります。また、当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、当ファンドの基準価額が大きく変動するリスクがあります。 |



その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部戻りに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。



ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

| | |
|--------------|---|
| 購入時手数料 | 販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.3%（消費税込）が上限となっております。 |
| 換金手数料 | ありません。 |
| 運用管理費用（信託報酬） | ファンドの純資産総額に年1.265%（消費税込）を上限とした率を乗じて得た額とします。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みになっています。 |
| 信託財産留保額 | ありません。 |
| その他の費用・手数料 | 当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額に対して年0.11%（消費税込）を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料（費用）等の合計額については、運用状況、保有機関等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。 |



お申込みメモ

その他

| | |
|-------------|--|
| 商品分類 | 追加型投信/内外/株式 |
| 信託設定日 | 2014年12月29日 |
| 信託期間 | 無期限（ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。） |
| 決算日 | 原則として毎年12月18日（休業日のときは、翌営業日を決算日とします。） |
| 分配方針等 | 毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。 |
| 購入単位 | 販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。 |
| 購入価額 | 購入申込日の翌営業日の基準価額 |
| 換金単位 | 販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。 |
| 換金価額 | 換金申込日の翌営業日の基準価額 |
| 換金代金の支払い開始日 | 換金申込日から起算して5営業日 |
| 申込締切時間 | 購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。午後3時を過ぎてのお申込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。 |



ご注意事項

- ・本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。
- ・ファンドの組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。
- ・このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。
- ・投資信託の取得を希望される方は、コモンズ投信または委託会社が指定した販売会社でお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）を必ずご確認くださいのうえ、ご自身の判断でお申し込みください。



関係法人

委託会社

コモンズ投信株式会社
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階

- ・金融商品取引業者
- ・関東財務局長（金商）第2061号
- ・加入協会 一般社団法人投資信託協会

お問い合わせ先

- コールセンター（受付時間／平日 午前10時～午後4時）03-3221-8730
- ウェブサイト <https://www.common30.jp/>